

木原城址城山公園のチューリップ



(表紙写真提供：美浦村)

木原城は、茨城県稲敷郡美浦村に存在した平山城です。いつ、誰が築いたか定かではありませんが、一説には、江戸崎城主であった土岐氏の家来、近藤氏が、戦国時代末期に築城したと伝えられています。

霞ヶ浦の南に位置する木原城は、三曲輪(三の丸)、二曲輪(二の丸)、詰曲輪(本丸)に向かうに従って標高が低くなる特徴を持っています。しかし、北側は霞ヶ浦に連なる湿地帯や池であり、南側には堀や土塁が配されるなど、強固な守りを持った城であったことがうかがえます。これまでに行われた発掘調査では、歴史的価値のある様々な遺物が発掘されており、木原城址は歴史遺産の地として村民に親しまれています。

近藤氏の菩提寺である永蔵寺や小学校が所在するほど広い城郭をもった木原城址には、散策コースも整備されています。春は桜やチューリップ、藤の花々によって彩られた風景を楽しみながら、夏は青々とした芝生を眺めながら、気持ちよく歩くことができます。

さらに、本丸跡地に整備された「木原城址城山公園」内に設置された檜風の展望台を登れば、目の前に広がる雄大な霞ヶ浦とその後ろにそびえ立つ筑波山を望むことができ、空と水と山が織りなす美しい景色が楽しめます。

そのほか、毎年4月の第2日曜日には、11種、約5万本のチューリップが咲き誇る中、「木原城山まつり」が行われています。木原城山まつりでは、特設会場で様々な芸能発表が行われるほか、模擬店が立ち並び、地元の特産品が販売されます。

残念ながら、今年の木原城山まつりは新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりますが、5万本のチューリップは植えてあります。健康の維持増進もかねて、季節の花々や展望台からの眺めを楽しみながら、散策したり、のんびりとした時間を過ごしてみたいでしょうか。

◀Information▶

- ◆所在地
茨城県稲敷郡美浦村木原1665
- ◆アクセス方法
 - ・ 車：常磐道・桜土浦ICより国道125号バイパスで約30分
圏央道・阿見東ICより
県道68号線経由9km
 - ・ 電車：JR土浦駅からバスで約30分
「木原」下車、徒歩約5分